

2. 独身者調査用

このアンケート票は独身の方がご記入下さい

奈良県結婚・子育て実態調査

〔独身の方へのご質問票〕

ご協力 の お 願 い

このたびは調査にご協力いただきまして、まことにありがとうございます。

この調査は、県民の皆さまの結婚や子どもを持つこと、子育てに対する意識や実態等を把握し、奈良県において子どもを生み育てやすい環境づくりを進める取組を検討するための基礎資料を得ることを目的に実施いたします。この調査は無作為抽出により実施しておりますが、このたび、あなた様を調査対象者として選ばせていただきました。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、本県の今後の施策を考えるうえで大変重要な調査となりますので、調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

ご回答いただいた内容につきましては、上記目的以外に使用することは一切なく、内容が他にもれることは絶対にありません。

どうぞ、安心してありのままをお答えいただきますよう、重ねてお願いいたします。

令和5年9月

奈良県文化・教育・くらし創造部 子ども・女性局

〔記入上のおお願い〕

- 1 この調査票は18歳以上50歳未満の独身の方に答えていただくためのものです。おそれいりませんが、対象とされる方ご自身がご記入ください。
- 2 令和5年(2023年)9月1日現在の世帯について、ご記入ください。
- 3 回答のしかたは、あてはまる番号に○をつけるものと、必要なことがらを書き込むものがあります。
- 4 返却後の調査票は、密封の返信用封筒に入れ、10月8日(日)までにご投函下さい。(調査票や封筒には氏名は書かず無記名でご提出ください。)
- 5 なお、この調査の設問には、全国との調査比較や本県での経年比較を可能とするため、これらの調査と設問の文言を合わせているものがあります。そのため、一部なじみにくい表現もありますが、ご理解ください。

お問合せ先 奈良県文化・教育・くらし創造部 子ども・女性局女性活躍推進課
TEL:0742-27-8603

結婚についてうかがいます。

すべての方へうかがいます。

問1 今のあなたにとって、結婚することには何か利点があると思いますか。左下①のあてはまる番号に○をつけてください。また、①の1.に○をつけた方は、右側②の具体的な利点の中から最大の利点と第二の利点をそれぞれ1つ選んで右の回答欄に番号を記入してください。

<p>① 今のあなたにとって、結婚することは</p> <p>1. 利点があると思う</p> <p>2. 利点はないと思う</p>	<p>② 具体的な利点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 経済的に余裕がもてる 2. 社会的信用を得たり、周囲と対等になれる 3. 精神的な安らぎの場が得られる 4. 現在愛情を感じている人と暮らせる 5. 自分子どもや家族をもてる 6. 性的な充足が得られる 7. 生活上便利になる 8. 親から独立できる 9. 親を安心させたり周囲の期待にこたえられる 10. その他（具体的に：） 	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th colspan="2">回答欄</th> </tr> <tr> <th>最大の利点</th> <th>第二の利点</th> </tr> <tr> <td style="height: 40px;"></td> <td style="height: 40px;"></td> </tr> </table>	回答欄		最大の利点	第二の利点		
回答欄								
最大の利点	第二の利点							

すべての方へうかがいます。

問2 逆に今のあなたにとって、独身生活には結婚生活にはない利点があると思いますか。左下①のあてはまる番号に○をつけてください。また、①の1.に○をつけた方は、右側②の具体的な利点の中から最大の利点と第二の利点をそれぞれ1つ選んで右の回答欄に番号を記入してください。

<p>① 今のあなたにとって、独身生活は</p> <p>1. 利点があると思う</p> <p>2. 利点はないと思う</p>	<p>② 具体的な利点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 行動や生き方が自由 2. 異性との交際が自由 3. 金銭的に裕福 4. 住宅や環境の選択の幅が広い 5. 家族を養う責任がなく気楽 6. 友人などとの広い人間関係が保ちやすい 7. 職業を持ち、社会とのつながりが保てる 8. 現在の家族とのつながりが保てる 9. その他（具体的に：） 	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th colspan="2">回答欄</th> </tr> <tr> <th>最大の利点</th> <th>第二の利点</th> </tr> <tr> <td style="height: 40px;"></td> <td style="height: 40px;"></td> </tr> </table>	回答欄		最大の利点	第二の利点		
回答欄								
最大の利点	第二の利点							

すべての方にうかがいます。

問3 下記に女性・男性の生き方のタイプがいくつか示してあります。それぞれ最も近いと思われるタイプの番号を選択肢から選び、回答欄に記入してください。

(1) 女性の生き方のタイプ

女性の方へ

- ① あなたの理想とする人生はどのタイプですか。
② 理想は理想として、実際になりそうなあなたの人生はどのタイプですか。

女性回答欄 (回答はそれぞれ1つずつ)	
① 理想とする人生	② 実際になりそうな人生



男性の方へ

- ③ パートナー（あるいは妻）となる女性にはどのようなタイプの人生を送ってほしいと思いますか。

男性回答欄 (回答は1つだけ)
③ パートナー（あるいは妻）となる女性に望む人生



選 択 肢	1. 結婚せず、仕事を続ける 2. 結婚するが子どもは持たず、仕事を続ける 3. 結婚し、子どもを持つが、仕事も続ける 4. 結婚し子どもを持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ 5. 結婚し子どもを持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない 6. その他（ ）
-------------	--

(2) 男性の生き方のタイプ

男性の方へ

- ① あなたの理想とする人生はどのタイプですか。
② 理想は理想として、実際になりそうなあなたの人生はどのタイプですか。

男性回答欄 (回答はそれぞれ1つずつ)	
① 理想とする人生	② 実際になりそうな人生



女性の方へ

- ③ パートナー（あるいは夫）となる男性にはどのようなタイプの人生を送ってほしいと思いますか。

女性回答欄 (回答は1つだけ)
③ パートナー（あるいは夫）となる男性に望む人生



選 択 肢	1. 結婚せず、仕事を続ける 2. 結婚するが子どもは持たず、仕事を続ける 3. 結婚し、子どもを持つが、子育てはパートナー（妻）にまかせて、仕事を中心とした生活を送る 4. 結婚し、子どもをもち仕事を続けるが、できる範囲内で子育てにも参加する 5. 結婚し、子どもを持ち仕事を続けるが、積極的に子育てにも参加する 6. 結婚し、子どもを持つが、仕事はパートナー（妻）にまかせて、夫が仕事を辞め、家庭を中心とした生活を送る 7. その他（ ）
-------------	---

すべての方にうかがいます。

問4 自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちのどちらですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------|
| 1. いずれ結婚するつもり | → 問5へ |
| 2. 一生結婚するつもりはない | → 問13へ |

問4で「1.」(いずれ結婚するつもり)を選択した方にうかがいます。

問5 同じく自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちのどちらですか。(○は1つ)

- | |
|-------------------------------|
| 1. ある程度の年齢までには結婚するつもり |
| 2. 理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない |

問4で「1.」(いずれ結婚するつもり)を選択した方にうかがいます。

問6 理想的な初婚年齢はいつ頃だとお考えですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------|-----------|-------------|
| 1. 10代～20歳 | 4. 31～35歳 | 7. 年齢は気にしない |
| 2. 21～25歳 | 5. 36～40歳 | 8. その他() |
| 3. 26～30歳 | 6. 41歳以上 | |

問4で「1.」(いずれ結婚するつもり)を選択した方にうかがいます。

問7 あなたが現在独身でいる理由は、次の中から選ぶとすればどれですか。自分にあてはまると思われる最大の理由、第二の理由、第三の理由をそれぞれ1つ選んで、右の回答欄に番号を記入してください。(すでに結婚が決まっている方は、「最大の理由」の欄に14と記入してください)

- | |
|--------------------------|
| 1. 結婚するにはまだ若すぎるから |
| 2. 結婚する必要性をまだ感じないから |
| 3. 今は、仕事(または学業)に打ち込みたいから |
| 4. 今は、趣味や娯楽を楽しみたいから |
| 5. 独身の自由さや気楽さを失いたくないから |
| 6. 適当な相手にまだめぐり合わないから |
| 7. 異性とうまくつき合えないから |
| 8. 結婚や結婚後に経済的な不安があるから |
| 9. 家賃をもつほどの収入がないから |
| 10. 雇用が安定していないから |
| 11. 結婚生活のための住居のめどがたたないから |
| 12. 親や周囲が結婚に同意しない(だろう)から |
| 13. その他
(具体的に) |
| 14. すでに結婚が決まっている |

回答欄		
最大の理由	第二の理由	第三の理由

問7で「6.」（適切な相手にまだめぐり会わないから）を選択した方にうかがいます。

問8 「適切な相手にまだめぐり会わないから」の具体的な内容のうち、最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

1. そもそも身近に、自分と同世代の未婚者が少ない（いない）ため、出会いの機会がほとんどない
2. 同世代の未婚者は周囲にいるが、自分が求める条件に見合う相手がない
3. 結婚に結びつかないような相手ばかり好きになってしまう
4. 好きな人はいるが、交際には発展しない
5. そもそも人を好きになったり、結婚相手として意識することが〈ほとんど〉ない
6. 交際に至っても、仕事の都合等で、結婚することが考えられない
7. その他〈具体的に： 〉
8. 答えたくない

問4で「1.」（いずれ結婚するつもり）を選択した方にうかがいます。

問9 あなたは「婚活」としてどのようなことを行っていますか。あるいは今後行いたいですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人、職場の同僚や先輩に紹介してもらえるように頼む
2. 合コンに参加する
3. 趣味のサークルに入る
4. お見合いをする
5. 民間の婚活サイト（マッチングアプリを含む）・SNSを活用する
6. 民間の婚活パーティーに参加する
7. 民間の結婚相談所に登録する
8. 行政の婚活サイト（マッチングアプリを含む）・SNSを活用する
9. 行政の婚活パーティーに参加する
10. 行政の結婚相談所に登録する
11. その他〈具体的に： 〉
12. 特に行っていない・行う予定はない

問9で「12.」（特に行っていない・行う予定はない）を選択した方にうかがいます。

問10 婚活を「特に行っていない・行う予定はない」とされた理由は何ですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 忙しくて時間がないから
2. 自然な流れで出会いたいから
3. 交際相手がいるから
4. 面倒だから
5. そこまでする必要を感じないから
6. 具体的に何をすればよいかわからないから
7. 婚活サービス(※)は、自分が希望する条件に合う相手が見つかると思えないから
8. 民間の婚活サービス(※)は、費用が高いと感じているから
9. 民間の婚活サービス(※)は、個人情報の扱いに不安があるから
10. その他（具体的に： _____）
11. 答えたくない

(※)婚活サービスとは、婚活サイトや婚活パーティー、結婚相談所などを指します

問4で「1.」（いずれ結婚するつもり）を選択した方にうかがいます。

問11 あなたは、県や市町村に結婚支援に関する施策（事業）に取り組んで欲しい
と思いますか。

1. 積極的に取り組んで欲しい
2. どちらかといえば取り組んで欲しい
3. どちらかといえば取り組むべきではない
4. 取り組むべきではない
5. その他（ _____ ）

問11で「1.」（積極的に取り組んで欲しい）「2.」（どちらかといえば取り組んで欲しい）
を選択した方にうかがいます。

問11-1 出会い・結婚にかかわる支援として、どのようなことを行政に期待しま
すか。

1. 出会いの場の提供（パーティーなどのイベント）
2. 公的な結婚相談所の開設（1対1の紹介形式のもの）
3. 出会いや結婚に必要な情報の提供
4. 婚活に役立つセミナーの開催（交際術・マナー・アクションなど）
5. 結婚のイメージアップに向けた意識啓発
6. 地域の結婚応援サポーターの育成
（結婚応援サポーター：結婚を望む独身者の結婚相談をボランティアで行う人のこと）
7. 婚活サイト（マッチングアプリを含む）・SNSの導入
8. その他（ _____ ）

問4で「1.」（いずれ結婚するつもり）を選択した方にうかがいます。

問12 あなたは結婚相手を決めるとき、次の①～⑤の項目について、どの程度重視しますか。それぞれ1～3のうち、あてはまる番号に○をつけてください。また、その他に重視することがある場合は、⑥に具体的に記入してください。

	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
① 相手の経済力	1	2	3
② 相手の性格	1	2	3
③ 自分の仕事や生き方に対する理解と協力	1	2	3
④ 家事・育児に対する能力や姿勢	1	2	3
⑤ 価値観が合うこと	1	2	3
⑥ その他（具体的に： _____）			

問4で「2.」（一生結婚するつもりはない）を選択した方にうかがいます。

問13 あなたは、なぜ「一生結婚するつもりはない」のですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自由な時間が減るから	10. 自身の家事・育児負担が大きくなるから
2. 自由に使えるお金が減るから	11. 家賃をもつほどの収入がないから
3. 仕事に集中したいから	12. 雇用が安定していないから
4. 友人や家族と疎遠になるから	13. パートナーの両親等の親戚付き合いが わずらわしいから
5. 共同生活に不安があるから	14. その他 (具体的に： _____)
6. 特定の相手に束縛されたくないから	
7. 結婚相手を探すのが面倒だから	
8. 結婚にメリットを感じないから	
9. 出産・子育てが不安だから	

現在交際している方にうかがいます。それ以外の方は問15へお進みください。

問14 現在交際している人と結婚するとしたら、なにか障害になることがあると思いますか。左下①のあてはまる番号に○をつけてください。また、①の1. に○をつけた方は、右側②の障害になると思うことの中から、最大の障害と第二の障害をそれぞれ1つ選んで右の回答欄に番号を記入してください。

① 結婚するとしたら	② 障害になると思うこと	回答欄
1. 障害になること があると思う	1. 結婚生活のための住居	最大の 障害
2. 障害になること はないと思う	2. 結婚後の生活費用	第二の 障害
	3. 親の承諾	
	4. 親との同居や扶養	
	5. 学校や学業上の問題	
	6. 職業や仕事上の問題	
	7. 年齢上のこと	
	8. 健康上のこと	
	9. その他（具体的に： _____）	

子ども・子育てに関することについてうかがいます。

すべての方にうかがいます。

問15 あなたが子育てする場合について、子育てをどのようにお考えですか。あてはまるものすべてに○をつけ、最もあてはまるものに◎をつけてください。

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1. 明るく楽しい家庭生活が送れる 2. 精神的な安らぎがある 3. 日々の生活に活力が生まれる 4. 自分自身が成長できる 5. 社会的な信用が得られる 6. 老後の生活が安心できる 7. 子どもの成長が楽しみ 8. 子どもの関係で人の輪が広がる 9. 育児がうまくできるが不安 10. 親としての責任が不安 | <ul style="list-style-type: none"> 11. 自由に使えるお金が制約される 12. 自由に使える時間が制約される 13. 子どもの親同士の付き合いや人間関係がわずらわしい 14. 子どもの成長が不安 15. 経済的な負担が大きくなる 16. 家事・育児の負担が大きくなる 17. 周囲の理解・協力が得られにくい 18. その他
(具体的に：) |
|--|--|

すべての方にうかがいます。

問16 子どもは何人ほしいですか。あてはまる番号に○をつけ、「5. 5人以上」を選択された場合は、()内に人数を記入してください。また、子どもを1人以上希望される方は、最初のお子さんをもちたい(持った)年齢を右側②の()内に記入してください。

① 希望する子どもの数	② 最初のお子さんをもちたい(持った)年齢
<p>0. 子どもはいらない→問17へ</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> 1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人以上()人 </div>	<p>あなたが ()歳くらいのとき →問18へ</p>

問16で「0.」(子どもはいらない)を選択した方にうかがいます。

問17 子どもはいらないと考える要因について、下の理由のうちから、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1. 子どもが好きではないから 2. 出産に対して不安があるから 3. 子育てに対して不安があるから 4. 経済的に負担が大きいため 5. 子どもに対する責任を負いたくないから 6. 仕事と子育ての両立が難しいから 7. 自分の時間や生活を大切にしたいから 8. 子どもを育てるのに社会環境が望ましくないから 9. 健康上の理由から 10. 子育てに対して、女性の負担が大きいため 11. その他(具体的に：) |
|--|

問16で希望する子どもの数を1人以上と回答した方にうかがいます。それ以外の方は、問19へお進みください。

問18 希望する子どもの数を1人以上とお考えになる理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、その中で最大の理由には◎をつけてください。

1. 結婚して子どもを持つことは自然なことだから
2. 子どもを持つことで周囲から認められるから
3. 子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから
4. 子どもは老後の支えになるから
5. 子どもは将来の社会の支えになるから
6. 子どもは夫婦関係を安定させるから
7. 好きな人の子どもを持ちたいから
8. 妻（または夫）や親などの周囲が望むから
9. その他（具体的に）

すべての方にうかがいます。

問19 あなたの身近な状況について、おたずねします。以下の①～④について、右の欄のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。質問項目に該当する相手がいない（いなかった）場合は、5に○をつけてください。

	1. あてはまる	2. どちらかといえばあてはまる	3. どちらかといえばあてはまらない	4. あてはまらない	5. 該当しない
① 赤ちゃんや小さい子どもとふれあう機会がよくあった（よくある）	1	2	3	4	5
② 両親のような夫婦関係をうらやましく思う	1	2	3	4	5
③ 結婚しているまわりの友人をみると、幸せそうだと思う	1	2	3	4	5
④ 同年代の友人やきょうだいに、子どもを持っている人が多い	1	2	3	4	5

結婚、家庭、子どもを持つことの方考え方についてうかがいます。

すべての方にうかがいます。

問20 結婚、家庭、子どもを持つことについてはいろいろな考え方がありますが、下に例として①～⑬のような考え方を示しました。それぞれについて、あなた自身はどのようにお考えでしょうか。それぞれ右の欄のあてはまる番号に○をつけてください。

	1 そう思う	2 どちらかといえば そう思う	3 どちらかといえば そう思わない	4 そう思わない
① 生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない	1	2	3	4
② 男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである	1	2	3	4
③ 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	1	2	3	4
④ 結婚したら、子どもは持つべきだ	1	2	3	4
⑤ 少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たずに家にいるのが望ましい	1	2	3	4
⑥ 妊娠をきっかけとする結婚（いわゆる「授かり婚」）には抵抗がない	1	2	3	4
⑦ 子どもにはできるだけお金（十分な教育費用など）をかけたいと思う	1	2	3	4
⑧ 子どもがいたら生活は楽しくなると思う（楽しい）	1	2	3	4
⑨ 老後のことを考えると子どもはいた方がよいと思う	1	2	3	4
⑩ 子どもができると子ども中心の生活になるのは仕方がないと思う	1	2	3	4
⑪ 子どもは一人よりもきょうだいがいる中で育てたいと思う	1	2	3	4
⑫ 親にも子育てに協力してもらいたいと思う	1	2	3	4
⑬ 結婚していなくても、子どもを持って構わない	1	2	3	4

結婚・子育て支援策についてうかがいます。

すべての方にうかがいます。

問21 あなたが今、あるいは、これから奈良県で結婚・子育てをするにあたり、次の①～⑮の各項目について、最重要だと思うもの1つに◎をつけ、次に重要だと思うもの2つに○をつけて下さい。

	最重要：◎（1つ） 重要：○（2つ）
① 子育てにかかる経済的支援	
② 保育所等の保育サービスの充実	
③ 親子の仲間づくり	
④ 気軽に相談できる場所づくり	
⑤ 男性の育児休業・休暇取得の推進	
⑥ 働き方改革の推進・ワークライフバランスの向上	
⑦ 出産・子育て後、再就職を希望する者に対する支援	
⑧ 子育てしやすい住宅施策	
⑨ 地域の遊び場の充実	
⑩ 自然・社会体験、ボランティア、スポーツ活動など子どものための事業	
⑪ 行政が行う出会いの場の提供等の結婚応援事業	
⑫ 結婚について相談できる地域サポーターの存在	
⑬ 子育てについて相談できる地域サポーターの存在	
⑭ 所得の向上	
⑮ 子どもに対する医療制度の充実	
⑯ 産後ケアに関する制度の拡充	

すべての方にうかがいます。

問22 奈良県は結婚して子どもを生み育てやすいところだと思いますか。①あてはまる番号に○をつけ、②③その理由について、あなたが感じている奈良県のイメージにあてはまる番号すべてに○をつけてください。

① 奈良県は結婚して子どもを生み育てやすいところだと思いますか
1. はい
2. いいえ



②「1. はい」の理由
1. 買物など日常生活環境が整っているから
2. 通勤・通学に便利だから
3. 教育環境が充実しているから
4. 医療が充実しているから
5. 家賃など住居費が安いから
6. 治安を守るための対策が十分だから
7. 子育て支援サービスが充実しているから
8. 福祉サービスが充実しているから
9. 緑が多いなど自然環境がよいから
10. 地域のつながりを感じられるから
11. その他（具体的に：_____）
③「2. いいえ」の理由
1. 買物など日常生活環境が整っていないから
2. 通勤・通学に不便だから
3. 教育環境が充実していないから
4. 医療が充実していないから
5. 家賃など住居費が高いから
6. 治安を守るための対策が不十分だから
7. 子育て支援サービスが充実していないから
8. 福祉サービスが充実していないから
9. 緑が少ないなど自然環境がよくないから
10. 地域のつながりを感じられないから
11. その他（具体的に：_____）

すべての方にうかがいます。

問23 ①にあなたの出生年月を、②にあなたの性別を記入してください。また、③親との同居/別居について、あてはまる番号に○をつけてください。

① 出生年月	② 性別	③ 親との同居/別居
(西暦) _____年____月		1. 親と同居している 2. 親と離れて（別居して）生活している 3. すでに亡くなった

すべての方にうかがいます。

問24 あなたのお住まいの地域を記入してください。（市町村名）

_____市・町・村

すべての方にうかがいます。

問25 あなたはこれまでに結婚（届出をしたもの）をしたことがありますか。

1. ない	2. ある
-------	-------

すべての方にうかがいます。

問 25-1 あなたに現在お子さんはいますか（成人を含む）。①の1. に○をつけた方は、右側②にお子さんの数を記入してください。

① お子さんが 1. いる 2. いない	→	② お子さんの数 () 人
----------------------------	---	-----------------------

あなたのお仕事についてうかがいます。

すべての方にうかがいます。

問 26 あなたのお仕事についておたずねします。a、bの2つの時期について、それぞれ①おつとめの状況、②職種、③おつとめ先の従業員数のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

	① おつとめの状況							② 職 種							③ おつとめ先の従業員数 (本社・支社を含む)			
	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4
対象の時期	1 正社員	2 パート・アルバイト	3 派遣・嘱託・契約社員	4 日営業主	5 家族従業者・内職	6 無職・家事	7 学生	1 主として農林漁業	2 農林漁業以外の自営業	3 専門職	4 管理職	5 事務職	6 販売・サービス職	7 工場などの現場労働	1 1～99人	2 100～299人	3 300人以上	4 官公庁
	1～7のあてはまる番号に○をつける。1～6に○つけたときは右の欄に記入。							②で1～6に○をつけたときは右の欄に○をつける。							③で1～3に○をつけたときは右の欄に○をつける。			
a. 最後に学校を卒業した直後※	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4
b. 現在	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4

※在学中の方は、前の学校を卒業した直後の状況についてご記入ください。

現在お仕事をもちの方にかがいます。お仕事をもちでない方は回答不要です。

問 27 あなたの現在のお仕事について、次の①～⑤までの項目について数字を記入し、あてはまる番号に○をつけてください。

あなたの仕事について (現在お仕事をもちの方)	
① 1週間の平均的な労働時間(残業時間も含む)	週あたり平均 _____ 時間
② 半期の収入(税込み)	1. 300万円未満 2. 300～400万円未満 3. 400～600万円未満 4. 600万円以上
③ 現在の仕事の継続年数	およそ _____ 年 1年未満は1年としてください
④ 平均的な帰宅時刻	_____ 時 _____ 分頃
⑤ 通勤時間(片道)	_____ 時間 _____ 分程度

本調査について、あるいは結婚、出産、子育て、少子化などにつきまして、ご意見などがございましたら、下記の欄にどのようなことでもご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

回答後の調査票は同封の返信用封筒に入れ、10月8日(日)までにご投函ください。
(調査票や封筒には氏名は書かず無記名でご提出ください。)
お問合せ先 奈良県文化・教育・くらし創造部こども・女性局女性活躍推進課
TEL:0742-27-8603